

ベナン国ジュグー市における NGO によるごみ収集の実態と課題 ——家庭におけるごみ収集の利用から——

平尾 莉夏

2021 年入学

派遣先国：ベナン国

渡航期間：2022 年 9 月 2 日から 2022 年 10 月 31 日

キーワード：家庭ごみ、ごみ収集、野外投棄

対象とする問題の概要

サハラ以南アフリカ諸国の都市部では、ごみ収集が十分に確立されておらず、低所得者層は劣悪な居住環境で生活している。地方自治体には税収が少ないため、NGO が行政を補完する重要なアクターとなっているものの、NGO によるごみ収集が確立しているとは言い難い。ベナンにおいても、1990 年代以降 NGO がごみ収集を担い始め、現政権は廃棄物管理体制の改革に着手している。他方、NGO によるごみ収集がベナン都市部でどのように利用されているのかに関する既往文献は少ない。今後の体制の変化を前にして、まずは現状を把握することが重要であると考えた。

研究目的

本研究の目的は、ベナン・ジュグー市の人々による NGO のごみ収集の利用実態を明らかにすることである。そのために、2022 年 10 月にごみの捨て方に関する聞き取り調査を行い、対象はジュグー市中心部の 19 の地区内の住民とした。サンプリングは、地区の人口比に基づく比例分配法によって行い、各地区では、起点を無作為に決め、5 軒の間隔によるランダムウォークを行った。調査への同意が得られた 99 名に訪問面接調査を行った。

フィールドワークから得られた知見について

回答者の 90.9%は女性であり、平均年齢は、37.3 歳（最小は 18 歳、最大は 87 歳）であった。回答者の 95.9%はイスラム教徒であった。

回答者の主なごみ捨ての方法を、5 つに類型化した（表 1）。最も多く見られ、半数以上を占めたのは、空き地への投棄であった（写真 1）。NGO によるごみ収集を利用していたのは、回答者のうち 27.3%であった。これら二つの方法がジュグー市で広く見られると考えられ、個人によるごみ収集の利用、家庭構成員が自らごみを遠くへ運搬、およびその他の方法はそれぞれ 10%以下であった。

表 1 ごみ捨ての主な方法の頻度および構成比

	空き地に 投棄	NGO ごみ 収集利用	個人ごみ 収集利用	自ら運搬	その他	合計
頻度	56	27	7	5	4	99
構成比 (%)	56.6	27.3	7.1	5.1	4.0	100.1

※2 つ以上の方法を併用する場合、回答者が主として認識していた方法を優先した。「その他」には、穴、井戸、または排水溝に捨てる、および燃やすが該当する。構成比の少数第二位を丸めたため合計は 100.0 とならない。

表 2 には、NGO によるごみ収集を利用する人々のごみ捨ての類型を示している。NGO によるごみ収集を利用する人々のうち、その他の方法を組み合わせている人々がいた。個人によるごみ収集、燃やす、あるいは空き地にごみを投棄するといった方法である。NGO によるごみ収集では多くの場

合、週に一度の収集であり、月に一度の利用料の集金がある（写真 2）。NGO のごみ収集車の故障などの理由から、1 週間以上にわたり収集に来ない場合、家庭ではごみの容積を減らすためにごみを燃やすことがある。また、ごみ収集の頻度に関わらず、ビニル袋または衣服を燃やす家庭も見られた。ビニル袋は集めても風で戻ってくることを懸念してであり、衣服は収集された後誰かの手に渡り、知らない人に利用されることを懸念してのことである。NGO によるごみ収集と、個人によるごみ収集または空地への投棄を組み合わせている場合は、NGO が収集に来ないことが理由を占めた。そうした手段をとる回答者は、NGO が収集に来ないにもかかわらず集金に来ることについて、不満がある様子であった。

表 2 NGO によるごみ収集の利用とその他の捨て方の組み合わせ

類型	NGO ごみ収集利用	燃やす	個人ごみ収集利用	空き地に投棄	頻度
A	●				17
B	●	●			3
C	●		●		3
D	●	●	●		2
E	●			●	2
合計					27

※●は該当することを示す。

反省と今後の展開

本調査では、住民に対して聞き取り調査を行った。人々は、NGO によるごみ収集のみ利用する以外に、多様な手段を組み合わせでごみを捨てていた。同時に NGO には、定期収集を継続するにあたって障壁があることが示唆された。ベナンの他の都市では、NGO の財源不足について報告されている [Johnson, M., & Azize, B. 2013]。NGO によるごみ収集の実態をより明らかにするには、NGO で働く人々に対する聞き取り調査および業務の観察が必要である。また、行政がごみ収集をさらに拡大する意向であることを鑑みると、ごみ収集の利用が家庭へもたらす変化についても、追加調査が必要である。

参考文献

Johnson, M., & Azize, B. (2013). Contribution à la Bonne Gestion des Déchets Solides Ménagers dans la Ville de Kétou. University of Abomey-Calavi (UAC) Bachelor Thesis.



写真1 道路沿いの空き地に投棄されたごみ



写真2 三輪車で行う NGO によるごみ収集